

2025 年 4 月 28 日

各 位

会社名 グローカルマーケティング株式会社
 (コード番号 266A TOKYO PRO Market)
 代表者名 代表取締役 CEO 今井 進太郎
 お問い合わせ先 取締役 CFO 兼経営企画部長 遠藤 頑太
 T E L 0258 - 89 - 6221
 U R L <https://glocal-marketing.jp/>

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2024 年 10 月 25 日に公表した 2025 年 3 月期（2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日）の業績予想を修正することとしましたので、お知らせ致します。

1. 2025 年 3 月期の業績予想数値の修正（2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益（円）
前回発表予想（A）	380	35	21	13	46.08
今回修正予想（B）	365	7	6	3	13.48
増減額（B-A）	△15	△28	△15	△10	
増減率（%）	△3.8	△79.1	△68.5	△70.7	
（参考）前期実績 （2024 年 3 月期）	312	2	2	0	4.19

2. 修正の理由

売上高は前期と比較して 21.8%増の 380 百万円を計画致しましたが、当社における案件受注が想定通りに進まず、また 2025 年 3 月期の売上高および各段階利益がおおよそまとまったことを受けて、業績予想の修正をする判断に至りました。これらの要因は以下の通りであります。

・受注率の未達成

営業活動において、当初想定していた受注率に届きませんでした。提案件数および提案単価の引き上げを図ることで対応を試みましたが、受注率の低下を十分に補填するには至りませんでした。

・中小企業支援のための補助金の減少

例年と比較して当社の主要顧客である中小企業や小規模事業者が販路開拓に活用できる補助金が減少したことから、それらを活用した受注が計画を下回りました。

・制作案件の納期ずれ

制作案件の納期遅延につきまして、パンフレットや Web サイト制作のご依頼が特定の時期に集中したことに加え、一部の案件においてお客様からの校正完了のご連絡に遅れが生じたことが、当期納品予定の一部を来期に繰り越す要因となりました。



これらの要因により、売上高が前回発表予想より 15 百万円減の 365 百万円の見通しとなり、これに伴い各段階利益においても前回発表予想を下回る見込みとなりました。

営業利益は、売上高の減少に加えて、上場関連の費用についてこれまで営業外費用として計上しておりましたものを、販管費の支払手数料として計上することと致しましたので、前回発表予想より 28 百万円減の 7 百万円を見込んでおります。

経常利益は、前回発表予想から 15 百万円減の 6 百万円、当期純利益は、前回発表予想から 10 百万円減の 3 百万円となる見通しです。経常利益および当期純利益が前回発表予想より減少したのは、売上高の減少に伴うものであり、この他主要な要因はございません。

3. 今後の見通し

今回の業績予想の修正を厳粛に受け止め、業績改善に向け早急に対策を講じて参ります。具体的には、以下の取組みを推進致します。

- ・ 主要顧客層からのニーズがある生成 AI 活用を中心としたデジタル領域への取り組み強化
- ・ 人員増強によるサービス実施体制の強化

※上記の予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上